

だ 特 よ 養 い

美味しく
できるかな？

6月13日（日）
夏が近いので旬のスイカを使ったゼリーを作ります！

【材料】

- ・スイカ1／2個
- ・ゼラチン20g
- ・砂糖50g
- ・レモン汁50cc



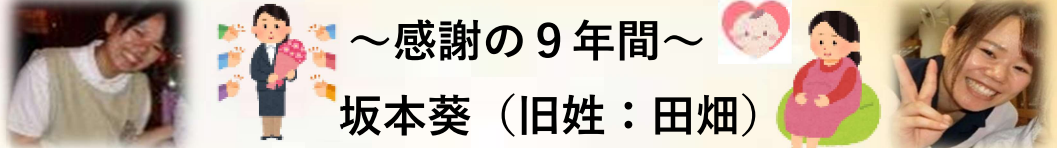
①スイカのジュースを作るために適当な大きさに切り、切り抜いても一緒に取りまします。この時は種も一緒に取りまします。その後は丈夫な袋にスイカの中身を入れて潰していきます。



②ザルに通してこすと、できたのスイカジュースの完成です！これを鍋に入れ、材料を混ぜながら溶かします。あとは緑色に色付けしたシロップにゼラチンを溶かし固めその上にスイカゼリーを入れて完成です☆☆

皆さんと一緒に美味しく頂きました。

とっても
美味しく
できました。



～感謝の9年間～

坂本葵（旧姓：田畑）

私事ですが、この度11月に出産する目処となり、8月末を最終出勤として退職する運びとなりましたので、この場をお借りしご報告させていただきます。安立園へは、17歳の時に実習生としてお世話になり、その後就職してから現在に至るまで早9年が経ちました。まだ18歳の大人としても社会人としても未熟な私を、優しく見守り指導して下さいました。職員の方々、沢山の応援の声を掛けて下さったご利用者方のお陰で、ここまで働き続けることができました。安立園職員の良い所は、みんなお年寄りが好きでこの仕事をしているんだなあ。と見ていて感じられるところです。人間対人間の世界なので、楽しい事も辛いこともたくさんある場所ですが、小さなことでも笑いに変えられ、利用者も職員も常に笑顔が溢れている。そんな雰囲気が常にある安立園が大好きでした。私も仕事で辛いことがあっても、職員方やご利用者の何気ない一言や笑顔にたくさんたくさん救われてきました。安立園7つの基準⑤親と子の気持ちの中に“親を入れてたくさん施設”とありますが、私も安立園であったら自分の親を安心して預けられるなど、自信をもって言う事が出来ます。そのくらい安立園職員は責任感を持ち、利用者の気持ちに寄り添って接してくれているのが分かります。今はコロナ禍でご家族の方も思うように面会ができず、もどかしい思いをされている事と存じます。安立園の職員は、コロナ禍で外出や行事も行えない中、少しでも笑顔になってもらえるようにと何気ない会話を大切に接しています。以前のようにまたご家族が安立園へ自由に足を運ぶことの出来る日常が戻ってきますよう、この状況が一日も早く解消され、平穏な日々を取り戻せるよう心から願っております。最後に、退職という形にはなっていますが、安立園で過ごした9年間は、私のかげがえのない財産となります。就職した18歳から現在の27歳に至るまで、一人の大人として成長させてくれた安立園には感謝してもしきれない思いでいっぱいです。これからは子育てを経て、もう一段階上の大人へ成長する為に、第二の人生を歩んで参りたいと思います。感謝の9年間。安立園の皆さん、たくさんの思い出をありがとうございました。

「私が仕事で大切にしていること」 職員ひとことリレー 【第4回】

私が一番大切にしている事は「笑顔」です。今現在コロナ禍の影響で他者とのコミュニケーションがとりにくくなりマスクをする事によって相手の表情が読み取れず不安になる方もいると思いますがソーシャルディスタンスを踏まえてご利用者の方々と寄り添い、お世話をしながら相手の悩みや要望を理解し安立園での福祉サービスを利用して「良かったな。楽しかったな。」と思ってもらえるように、これからも私が「大切」にしていることを大事にしながら皆様と接していければと思っています。

介護職員 浅倉 正利



介護職員 中村 亮

安立園に在宅、特養と勤務をして長い時間が経過しました。過去には色々ありましたが、色々な経験や出会いから人生は面白く楽しいものだと思えるようになりました。仕事においては色々助けられる場面が多いと思います。自分も手を差し伸べ、感謝する事の大切さを助け合う事の大切さ、人を思う心配りの大切さを、初心を改めて思いました。利用者に対する気持ちも同じです。さらに、職員、利用者から信頼を得られるように精進して行きたいと思っています。